

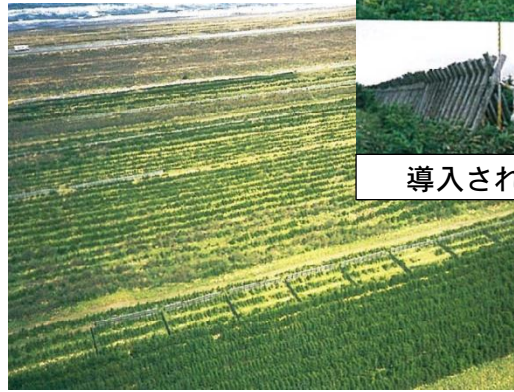
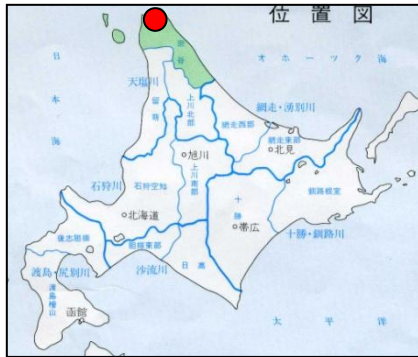
# 1 日本の最北で酪農地帯を守るメークマ海岸の治山事業 わっかない 北海道（稚内市）



昭和44年（施工前の荒廃状況）



平成14年の状況



列状密植の状況（平成10年頃）



導入された各種防風柵



三角防風堆雪柵に守られ育つ海岸林 平成14年

## ○所在場所

北海道稚内市大字宗谷村字増幌 ますほろ

## ○施設・工法の概要

アカエゾマツの列状密植による植栽工や三角防風堆雪柵等による海岸防災林造成事業 51ha

## ○解説

メークマ海岸は、日本最北の寒冷地海岸林造成地です。明治時代以降山火事等により消失した森林を復活させるため、昭和45年から海岸林造成事業に着手しました。

三方の海から風が吹く強風地帯であり、寒冷で極めて厳しい気象条件の中、緑化事業は困難を極めました。試行錯誤を重ね、郷土樹種のアカエゾマツの列状密植、三角防風堆雪柵の導入等により、緑豊かな森林が復活しています。